

平成27年度総会報告

日時 平成27年7月11日(土) 13時15分～16時30分

場所 埼玉大学 経済学部棟 A504講義室及びパルメリンの森

第一部定期総会

1. 開会の辞 昭和48年卒の小林千秋副会長／総務委員長

埼玉大行きバス道路の混雑のため定刻より15分遅れで開会。参加者数は45名

2. 経和会会長挨拶 昭和44年卒の星野幸彦会長

新執行部になり、新しい視点から経和会活動を活性化することを宣言。具体的に経和会活動の強化、経和会HPの活用、大学との連携、卒業生支援など。

3. 議長の選出

議事に先立ち、議長の選出を議場に諮った。議場から意見が無かったので、執行部案の昭和61年卒の古屋久昭副会長／広報委員長を選出。

4. 議事

・第1号議案 平成26年度事業報告(星野会長)、

・第2号議案 平成26年度決算報告、財産目録報告(大木副会長／財務委員長)及び監査報告(古木監事)

古屋議長は第1号議案、第2号議案を出席者に諮り、賛成多数で承認された。

・第3号議案 平成27年度事業計画(案)＜星野会長＞上程

・第4号議案 平成27年度予算(案)、第4号議案の2＜大木副会長＞上程

議案4の2では謝金(交通費相当額)支給を新たに制定

議長は第3号議案、第4号議案及び4号議案の2について出席者に諮り、賛成多数で承認された。

以上4議案の審議が終了し、古屋議長は議事終了を宣言し降壇した。

5. 報告事項

星野会長より下記項目の報告がされた

①経和会ホームページのありかた:活用方法、同窓生による広告宣伝用リンク利用、年間管理費のコストダウン

②学年理事の強化と活動支援策(ゼミ、クラブ理事)、名簿管理メーリングリスト

③産学連携支援スキーム(大学との連携)

④学術事業会支援(保険、カード等) 田坂相談役が病気の杵鞭社長の代行

6. 閉会の辞

小林副会長が14時15分に定期総会の終了宣言

第二部 講演会 14時25分～15時15分 504号室

講演者 王青躍 埼玉大学大学院理工学研究科准教授

演題 PM2.5や花粉にどうつきあうか

王先生はマスコミにもよく登場してPM2.5については日本の権威
身近で興味深い話を聞かせていただく

第三部 懇親会 パルメリンの森(旧生協第二食堂) 47名参加 進行:小林副会
長

①星野会長の開会の辞

②山口宏樹学長ご挨拶

国立大学再編の動きがある中で埼大の現在の立場など説明され、同窓会の協
力を要請される。

③薄井和夫経済学部長兼経和会名誉会長よりご挨拶と乾杯のご発声

大学院の組織変更など大学の状況説明。また、海外留学生の受入れ促進、交換
留学生の派遣、留学生のインターンシップ、ホームステイ、住まいなど、ご協力を
お願いしたい。

④歓談

懇談中、経済学部評議員でもある柳沢哲哉先生、田坂相談役、56年卒 館逸志
さん(国土交通省、大臣官房審議官)、夜間在校生 山元宏晃君 他に挨拶してい
ただく。

⑤中締め

47年卒、須藤富平さんの元気なリードによる一本締めで、名残を惜しみながら1
6時30に懇親会を終了した。

以上